



TCA

—NEWS—

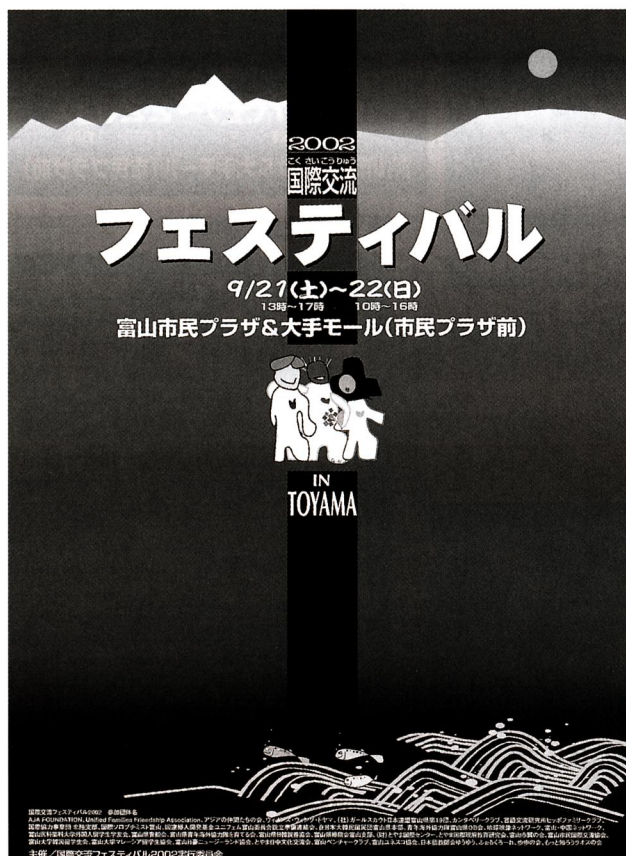
Vol.38 秋号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (076)442-1109 FAX (076)442-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



オープニング 世界の国から「こんにちは」



ポスター制作：ゴー ウェイ シンさん(マレーシア・元富山大学留学生)



ブース 自慢の「マレーシア料理」販売する留学生たち



ブース 活動紹介をする国際交流団体

10月は国際協力月間です

国際交流 フェスティバル 2002

小川弘実行委員長の開会宣言で「国際交流フェスティバル2002」が始まりました。フェスティバルは、国際交流・国際協力団体等の参加と関係者やボランティアの協力により、各種の催事とおして市民と外国人との交流を行います。また、関係団体の国際交流や協力に関する活動の啓発及び情報等を広く発信し、多文化へのふれあいを通じて、地域国際化に対する理解を高め交流を深めることを目的に行われました。

ことしは、“あなたのやさしい心が世界の仲間へ大きな愛に…やさしい思いやりに…！”と「国際協力チャリティーバザー」も行われました。野外ステージやブース、室内の各会場はそれぞれ大変賑わって交流の輪をひろげました。



開会宣言 小川 弘実行委員長



世界のみんなを紹介するガーナスタイルの朝比奈さん



特別ゲスト オスマン・サンコンさん



野外ステージ 「ハワイアンダンス」



「マレーシアの遊び」 富大マレーシア留学生協会



民族衣装試着コーナー



「交流チャット」
こんなこと聞いてみたいなあ。アメリカ！イギリス・カナダ・スコットランド・バングラデシュ・チェコ・パキスタン・インド・メキシコなどの交流もありました。



料理交流会「イギリスのお菓子」
講師 ヘレン・ジェラドさん

「インドのお菓子」「日本のお菓子」交流会もありました。
お菓子は交流チャットに出され、とても好評でした。



「国際協力チャリティーバザー」に
ご協力ありがとうございました

バザーをはじめとして募金や寄付などたくさんのご協力をいただきましたことを、衷心より感謝申し上げます。
みなさまのあたたかい善意は『小さなハートプロジェクト』の方へ贈ります。（収益など72,951円）



「小・中学生のための国際交流」
日本語教師会「ゆうゆう」

「日本語の教え方」「日本語レッスン」クラスもありました。

『小さなハートプロジェクト』とは、青年海外協力隊の隊員たちが本来の活動に加えて、もう一つのボランティア活動を展開するため、民間グループや一般市民の方々にご支援をおおぐものです。

9/21(土)～22(日)
13時～17時 10時～16時

富山市民プラザ&大手モール(市民プラザ前)

ブース出店

団体名	
1 (財)とやま国際センター	
2 富山大学韓国留学生会	
3 富山県日韓親善協会	
4 富山市民国際交流協会	
5 総合案内	
6 日本語教師会 ゆうゆう	
7 ウィメンズ・ウィング・トヤマ	
8 富山日豪ニュージランド協会	
9 言語交流研究所 ヒップファミリークラブ	
10 富山大学マレーシア留学生協会	
11 富山市民の会	
12 ふおるくろーれ	
13 AJA FOUNDATION(ガーナ)	
14 アジアの仲間たちの会	
15 Unified Families Friendship Association	
16 青年海外協力隊富山県OB会	
17 国際協力事業団 北陸支部	
18 富山県婦人会富山支部(1日目)/富山医科薬科大学外国人留学生学友会(2日目)	
19 とやま国際理解教育研究会	
20 国際ソロプチミスト富山(1日目)/富山ベンチャークラブ(2日目)	
21 富山・中国ネットワーク	

東アジア国際交流 フェスティバル

～東アジア交流をめざして～ 日本海を友好の海に



パネルディスカッション



特別参加 韓国「木蓮合唱団」

フォーラム
パネルディスカッション

1994年10月8日(土) 県農協会館 8Fホール
「東アジア国際交流時代を迎えて」

- ・呉 巢煥(オ・ヨンファン)氏
大韓民国駐日本大使館一等書記官
- ・張 潤北(チャン・ルンペー)氏
中華人民共和國駐日本大使館
一等書記官
- ・S.V. ワシリエフ 氏
在日ロシア連邦大使館一等書記官
- ・小川 弘 氏 コーディネーター

95

〈韓国ウィーク〉～韓国との新たな出会い～

1995年10月28日(土) タワー111・スカイホール
1995年10月29日(日) CiCビル 5階多目的ホール

基調講演

「日本と韓国の21世紀」

講師 丁 海 龍氏
新亜研究所所長

対談

「韓国を聞きたい」

話す人 丁 海龍氏 基調講演講師
聞く人 小川 弘氏 富山市民国際交流協会監事



韓国伝統芸能「パンソリ」



交流会で大正琴を奏でる会員

96

〈21世紀に引き継ぐ日中交流〉

1996年11月23日(土) 富山市民プラザ 4Fアンサンブルホール

特別講演

「楽しい旅・そして国際交流」
歌とパフォーマンス

講師 中野 良子氏 女優



秦皇島市芸能公演



「人と人との信頼が美しい
未来を築きます」…と

当協会の5周年を契機に改称しました 国際交流フェスティバル

97

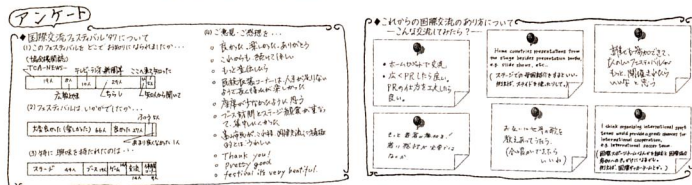
5周年記念事業 1997年10月19日(日) とやま自遊館
～とやまの街から世界を～



「コーラス」JETのみなさん



にぎわうブース



98

1998年10月10日 富山市民プラザ&大手モール

観よう 体験しよう
話そう 遊ぼう
歌おう 踊ろう
食べよう



ブース 富山大学マレーシア
留学生協会

99

1999年11月6日(土)・7日(日) 富山市民プラザ&大手モール

観る・聞く

味わう

知る・出会う

体験コーナー



日本文化体験「茶道」

2000年11月11日(土)・12日(日) 富山市民プラザ&大手モール

2000

「アルパとギター 演奏」
& 山田太一氏 講演「小さな体験から」ほか



世界の国から「こんにちは」



カザフ族の民謡演奏

2001年11月3日(土)・4日(日) 富山市民プラザ&大手モール

2001



越中五箇山民謡
富山大学留学生&平高校生



アメリカ縄跳びで遊ぼう
英語国際交流員

委員会報告

秦皇島市友好訪問団歓迎

日中国交正常化30周年を記念して、日中自治体友好交流会議が9月9日から12日まで富山市で開催されました。この会議に出席のため秦皇島市から劉 景旺副市長を団長とする一行6名が来富し、当協会を表敬訪問されました。また、9月10日には郭 立如農業局副局長ら3名を迎えて歓迎会を催し、交流と友好を深めました。

9月12日 当センター会議室▶



姉妹友好都市委員会

日本の伝統文化の体験・交流

スポーツの秋です



「スポーツ交流会」

9月29日
富山市体育文化センター

外国人、日本人が混合チーム（1チーム4人）を編成して、ビーチボールの対抗試合で汗を流しました。勝敗は…。

試合の後にフレッシュテニスも楽しみました。

OWARA DANCE in TOYAMA

8月3日 富山城址大通り



第42回富山まつりの「越中おわら踊り」が富山市の城址大通りで行われ、約2,000人の踊り手が哀調漂うおわらの調べにのせて情緒豊かに踊りました。市内の38団体が、色とりどりの浴衣姿で踊り、当協会からも「富山市民国際交流協会」のプラカードを先頭にして踊りの輪に参加しました。（参加5回目）

留学生・研修生や富山在住の外国の人たちは、浴衣や法被や民族衣装などを着て、まつりの熱気に暑さを忘れて踊りました。

今年は、家族で参加した人も多く、「最高の思い出になりました」と写真を撮り合うなどみんな楽しそうでした。



文化交流委員会

出来栄えに満足！



「ガラス工芸体験」

7月20・21・27・28日
富山ガラス工房

富山市の「ふるさとみらい21・富山」事業に当協会からも参加して、「オリジナル・マイグラス吹きガラス体験」を通してガラス工芸文化交流をしました。

外国人15人を含む27人が参加し、富山ガラス工房で汗だくになりながらインストラクターの指導を受けて吹きガラスに取り組みました。

みんなは、それぞれの思いで作品作りに熱中してその出来栄えに…満足！

「おわら踊り」オボエタヨ！



講師

須沼 恵美子さん(踊り)
渡辺 幸子さん(唄)

7月14日
当センター

“「富山まつり」に参加しよう”と、今年も「おわら踊り」の練習会が開催されました。

中国・韓国・コロンビア・チェコ等の外国の人たちが参加して熱心に練習しました。手とり足とりの指導で、次第に上手に踊れるようになり「富山まつりで踊ろう」と、みんなは待ち遠しそうでした。

おわら踊り ダイジョウブ！ ダイジョウブ！…と。

富山の民謡交流会「こきりこ節」



講師

須沼 恵美子さん(踊り)
島田 郁子さん(唄)

7月7日
当センター

富山在住の中国・パキスタンなど外国の人たちと一緒に富山県民謡「こきりこ節」の唄と踊りを習いながら交流しました。楽しみながらも熱心に学び約1時間半後には、唄も踊りも出来るようになって満足そうに喜び合いました。

JET青年と近郊の名所探訪交流の集い

第17回

9月28日

通訳ガイドのメンバーたちは、富山に勤務するJET青年たちとバスで近郊の文化施設などを訪ね、日頃から学習している実践の場として英語で案内しながら交流しました。

長慶寺では、座禅も体験しました。

コース：長慶寺－五百羅漢－民俗民芸村－内山邸－水墨美術館－郷土博物館



長慶寺で座禅体験



水墨美術館

多国言語文化交流クラス

第23回 ウルドゥー語（パキスタン） 7月6日

講師 ソビア イハタシャム氏
（主婦）



パキスタンは、モヘンジョダロ・ハラッパー都市遺跡に代表される古代インダス文明が発祥の地で、国土は日本の約2倍。5つの地区に分類され山岳、砂漠、

高原地等々気候の地域差が大きい。

ウルドゥー語は多民族・多言語国家であるパキスタンの国語とされています。しかし、母語にしているのは全人口の8%ほどです。ペルシア語やアラビア語が古いヒンドゥー語などとミックスした言語といわれています。

字体は、ペルシア・アラビア文字を使い右から左に読みます。

第25回 ヒンディー＆テレブ語（インド）

8月3日

講師 プチャラバリ スリニワスル レッディ氏
（エコサイクル コーポレーション エンジニア）



日本の8倍の広大な国土を持つインドは、自然、風土、人種、言語、文化などにおいて多種多様です。公用語はヒンディー語ですが、カシミール語、タミル語

など17の言語が認められています。

法的には存在しないとなっている「カースト制度」という階層身分制度の存在や、イギリス領から独立後は都市の名称も変更された歴史などについて聞きました。

また、就学率は40%である。世界一の映画大国である。平均寿命は63歳である。などインドのいろいろを学びました。

第24回 アラビア語（サウジアラビア） 8月3日

講師 アリ・アリアキール氏
（富山医科薬科大学研究員）



サウジアラビアは、イスラム教の始祖モハメットの生誕地で、メッカ、メジナなど2大聖地をかかえるイスラム教の発祥地です。制約が多いといわれるイスラム世界の中でも特に

厳格なコーランの戒律が生活に深く入りこんでいる国であるそうです。

イスラムの六進五行（6つの信仰の基盤・5つの宗教儀礼）から、「巡礼」「断食」「礼拝」や一夫多妻などについて興味深く聞きました。

小学生の参加者からは、遊びや食事などの質問もあって時間もオーバーしてしまいました。

ホーム・ビジット

留学生センター日本語研修コース受講者 ホーム・ビジット

8月4日(日)、モンゴル、中国出身の富山大学留学生3人は、ホーム・ビジットをしました。それぞれの受入家庭にて有意義な一日を体験しました。

町内のフェスティバル手伝いで交流！

協会会員 笹倉 圭也さん

布仁（ブレン）さん（内モンゴル出身）のホーム・ビジットの日は、丁度私たち町内の夏のフェスティバル当日で、2人で海を見たあと、午後はフェスティバルの屋台作りを手伝ってもらいました。若くて大柄な、力のある内モンゴル出身の彼は、これも日本文化体験の1つとばかりに先頭になって力仕事をこなしてくれた。

町内の人達も大喜び。夜の宴会は彼のカラオケもあって大いに盛り上った事は言うまでもありません。（町内の人いわく『我が町内もいよいよ国際化したなあー』）



前列左からホストファミリーの内山久子さん、内山恵美子さん、笹倉圭也さん、後列左から留学生高 豊さん(中国)バヤラーオーガンツェツエグさん(モンゴル)ブレンさん(中国)

国際教養委員会

ボランティア委員会

お知らせとらば

お申し込み・お問合せは当協会まで
TEL 442-1109 FAX 442-3807

国内研修

総務企画委員会

- ・とき 11月8日(金) 22:00出発(車中泊)
～10日(日)
- ・ところ (財)三鷹国際交流協会
武蔵野市国際交流協会
伊香保温泉宿泊・ジブリ美術館・白根
山湯釜・志賀高原・小布施ほか
- ・参加費 22,000円
- ・申込み 10月22日まで(20名程度)

英語スピーチと討論クラス

国際教養委員会

18:30～20:00 当センター

日程	テーマ	スピーカー
10月15日(火)	「エレクトロニクス の世界」	若林 守光 氏 元北陸電気工業(株)勤務
11月19日(火)	「芸の世界 一郭の誤解」	ロバート・S・ドレーヤー 氏 高岡法科大学講師
12月17日(火)	「地勢的に見た英国 の歴史と国民性」	ヘレン・ジェラード 氏 富山外国語専門学校講師

多国言語文化交流クラス

国際教養委員会

リンガラ語(コンゴ民主共和国)	10月5日(土) 10:00	当センター
タガログ語(フィリピン)	11月2日(土) 10:00	当センター

「日本の料理」

ボランティア委員会

- ・とき 10月25日(金) 9:30 当センター集合
- ・ところ エルフ富山
- ・参加費 無料
- ・定員 20名

日本伝統文化の体験交流

文化交流委員会

行事名	とき	ところ
華道	11月17日(日) 13:30	当センター
現代琴鑑賞	11月30日(土) 15:00	北日本新聞ホール
年忘れカラオケ大会	12月15日(日) 14:00	シダックス (富山市掛尾)

年忘れパーティー

ボランティア委員会

- ・とき 12月中旬
- ・ところ 当センター
- ※参加費ほか未定

新春国際交流の集い

- ・とき 2003年1月11日(土)
- ・ところ 富山市民プラザ
- ※参加費ほか未定

会員のみなさんへ〈会費納入〉のお願い

- 会費 1口 個人 3,000円 家族 5,000円 法人・団体 10,000円
- 納入方法 ①当協会窓口 ②振込(北陸銀行富山市役所出張所 口座「富山市民国際交流協会」普通預金No.4076440)

ALT Welcome Party



交流あれこれ

8月27日
当センター会議室

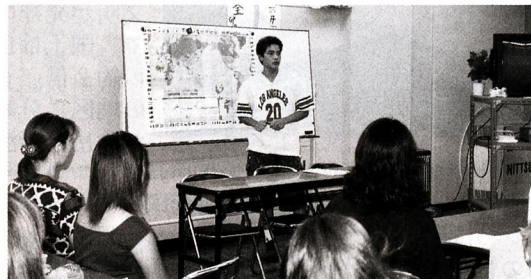
9月から富山市の中学校等でAssistant Language Teacher(英語指導助手)として勤務する若人
たちを招いて、富山の案内や当協会を紹介しながら
交流しました。

2002 夏季集中日本語講座

この講座は日本語ボランティア登録者の研修を兼
ねて毎年8月に行われています。

今年は、入門・初級・会話・聴解・漢字の5ク
ラスを開講しましたが、延べ20名の参加者が熱心に勉
強され活気を呈しました。

期間…8月27日(火)～31日(土) 5日間 当センター



初級クラスで「私の国」について発表する
フェルナンド君(パラグアイ)

第9回 北陸都市国際交流連絡会 総会及び研修会

7月4・5日の2日間、呉羽ハイツに於て開催
され14都市11団体が参加しました。

(財)神奈川国際交流協会 企画情報課長 小山紳
一郎氏の講演「多文化共生社会と国際交流協会の
役割」を聴し研修会では各都市から提出された
議題について意見交換が行われました。

編集後記

今年も「国際交流フェスティバル2002」が開催されました。

「今年は、どんな形のフェスティバルを…」「もっと参加型の交流が出来
たらいいね」「バザーをして、その収益で世界の仲間へ少しでも協力したら
どうか」などと新しい企画も見つけ出しました。実行委員会で計画をすすめ
ているとき『小さなハートプロジェクト』のことを知りました。

当協会の前事務局職員 荒山洋子さんから「TCAの仲間のみなさんお願い
します。」という緊急メールが当協会の方へ届いたのです。荒山さんは、
青年海外協力隊員としてスリランカで社会福祉向上を目的とした活動をされ
ています。「病院のベットが20年以上も使用しているため不衛生で破損して
いるので困っています。なんとか助けて下さい。」ということでした。

『小さなハートプロジェクト』とは、青年海外協力隊員たちが本来の活動
に加えて展開しているもう1つのボランティア活動なのだそうです。私たち
は、実行委員会で「チャリティーバザー」の目的を確認し合い、収益を『小
さなハートプロジェクト』へ贈ることを決めました。

たくさんの方々からのご協力のおかげで「みんなのやさしい心が世界の仲
間へ大きな愛に…思いやりに…」

10月は国際協力月間です。

広報委員長 岡田昌代